
中国情報（砂糖）

2010年10月19日号

©2010年10月における中国の砂糖類市場観測情勢

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2010年8月における中国の砂糖類市場情勢の分析結果について発表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

1 国内砂糖価格は堅調に推移

8月の国内価格は前月比3.8%高の1トン当たり5382元となった。鄭州市場における先物の平均取引価格は前月比4.7%高の同5251元となった。

2 国際砂糖価格は引き続き上昇

8月のニューヨーク粗糖相場月平均価格は前月比9.9%高の1ポンド当たり19.12セントとなり、前年同月比では13.1%安となった。

3 内外価格差は拡大

8月の砂糖輸入について、珠江三角洲（広州、香港、マカオ、深圳などを含む珠江河口の中国の一大経済圏）の通関後価格（C I F + 関税等）は1トン当たり6396元（前月比11.2%高）となり、国内甘しや糖主産地の卸売価格と比べ同1014元高かった。

4 7月の砂糖輸入量は大幅増加

海関統計によれば、7月の輸入量は前月比64.1%増の30万6000トンとなった。1月から7月までの累計輸入量は前年同月比17.3%減の71万4000トンとなり、2010年における輸入割当数量194.5万トンの36.7%を占めた。

5 2010/11年度の国際砂糖需給は供給過剰の見通し

国際砂糖機関（ISO）は、8月に2010/11年度の国際砂糖需給の見通しを示し、同年度は過去2年の供給不足から供給過剰に転じるとみられる。世界の砂糖生産量は前年度比7.3%増の1億7000万トン、消費量は同2%増の1億6700万トンと予測され、318万トンの供給過剰になると見込まれる。